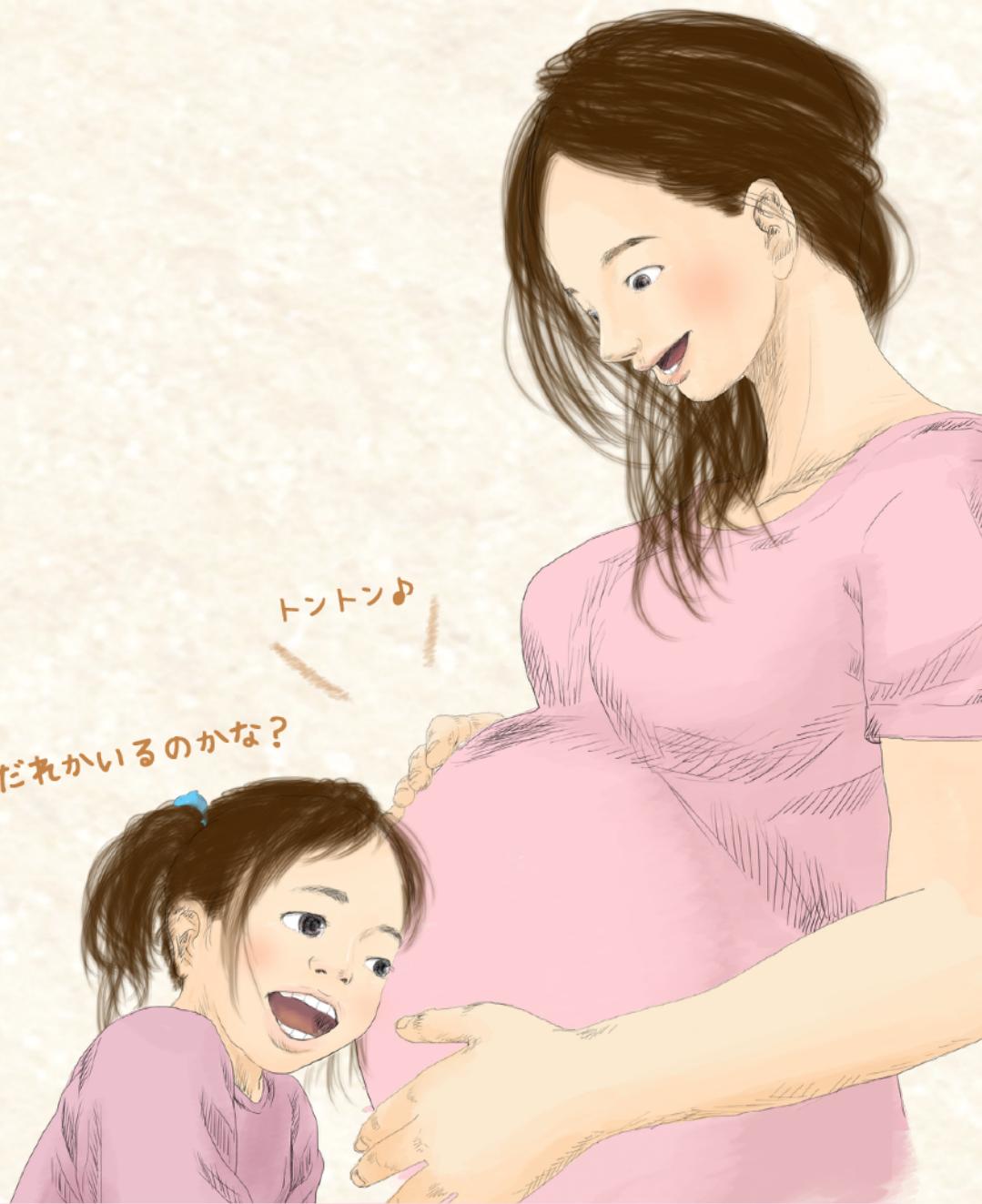




アートを通じて、子どもも自ら考える力を育む

見つける
ミッケルアート®キッズ版



お問合せ先

TEL 053-474-5717 (9時~19時 年中無休)

shop@sprayart-xin.com (24時間受付)

静岡大学発ベンチャー企業・株式会社スプレーアートイグジン

ミッケルアートキッズ版は、アートを通じて 「子ども自ら考える力」を育む教材です



本教材では、絵を見ながら子どもと保育者みんなで考え、意見を出し合う環境をつくることで、子どもたちが主体的に考えて行動する力を育むことを目指してます。

また、絵を通して、「見る・考える・話し合う」ことで、子どもの興味が広がっていき、自ら考える力を育むことができます。様々な絵を見ることで、興味関心の幅が広がり、日常の遊び方もさらに豊かになることが期待されます。

キッズ版は、生き物、植物、働いている人が、輝いている姿を描いた絵や日常的なルールやマナーを学ぶ絵などが多数揃っている「アート図書館」です。

絵をきっかけに、質問を投げかける

下に前に滑った子がいるのに滑る子



みんなどう思う？



子どもが考える機会をつくり、みんなで意見を出し合う

こっちが危ない！



すぐに自分の意見を
言う子

ぶつかってけがし
ちゃうと思う



頭の中でイメー
ジする子

前の子がいるとき
には滑っちゃダメ



具体的なルール
を説明する子

…



発言しないけれど、
友達の意見を聞く子

みんなで一緒に考える時間を設けることで、**自分の意見を言う機会や、友達の意見を聞く機会**になります。

保育者は、子どもの発言を聞くことで、その子なりの考えを知ることができます。**どのような保育を行えば良いのか**考えるきっかけになります。

題材の例

ミッケルアートキッズ版は、「幼児期の終わりまでに育つてほしい10の姿」も意識した上で、子どもたちが楽しく学び成長できる題材が多数揃っています。

※貴園のご要望に合わせた題材をお届けいたします。

公園にお散歩に行く前に、みんなで一緒に考えよう♪



・ルールやマナー

ハンカチを使う子
服でふく子



ティッシュを使う子
鼻をほじる子



公園で遊んでいる子
駐車場で遊んでいる子



上からすべる子
下からのぼる子



※「幼児期の終わりまでに育つてほしい10の姿」の中で、特に**道徳性・規範意識の芽生え**を意識した題材です

・働く人（環境認識）





・生き物・食物連鎖（環境認識）



※「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」の中で、特に**自然との関わり・生命尊重**を意識した題材です。

・食育



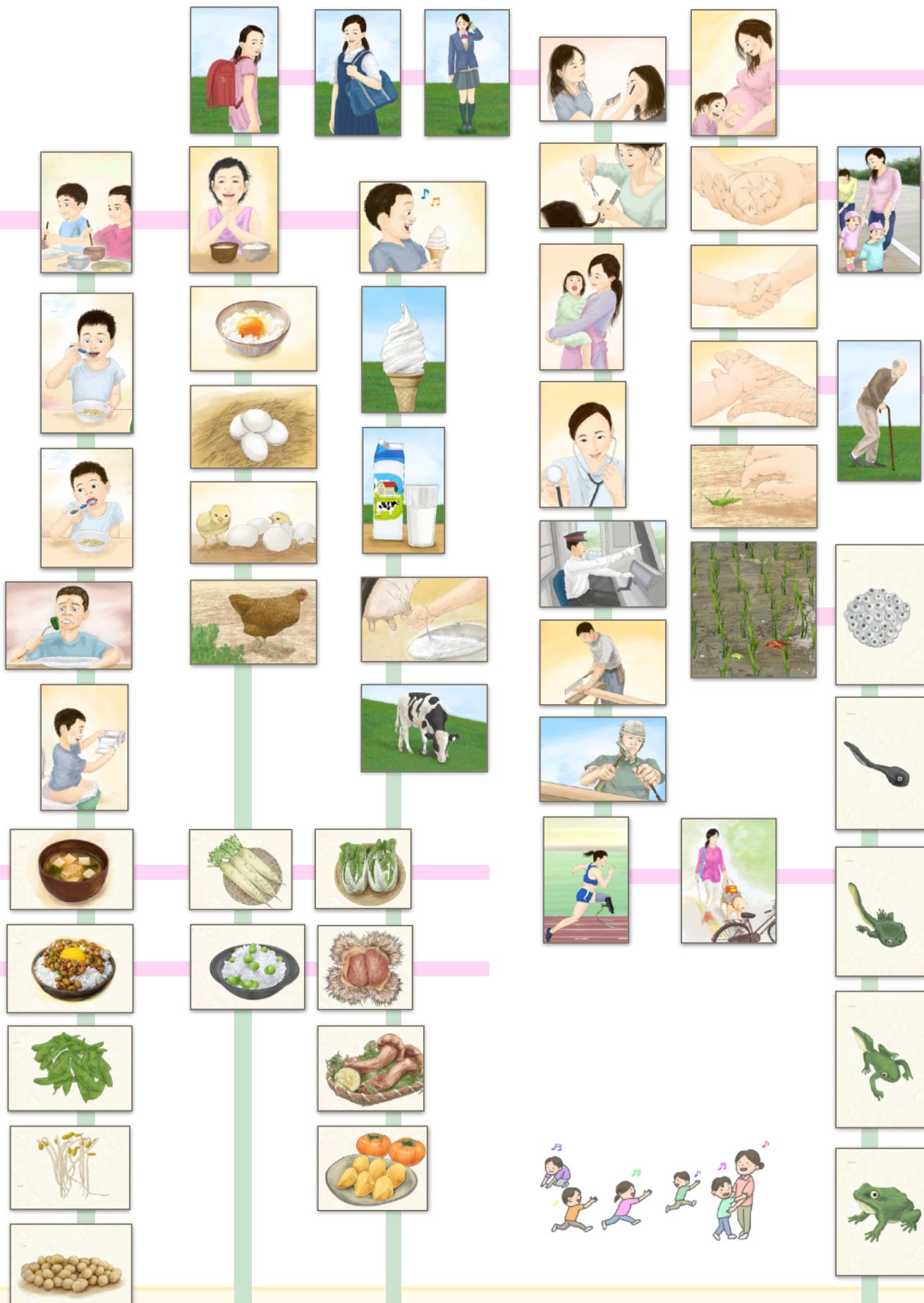
・体のつくり



・その他（公共施設、パラリンピック、熱中症）



アートの図書館 ~繋がり~



✿ 教材の特長

各園様からの
リクエスト形式♪



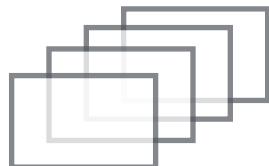
① 子どもの成長に合わせた題材

子どもの年齢と学期に合わせた題材が揃っているため、一年間を通して様々な行事・イベント・普段の保育に活用することができます。

1学期
4,5,6,7,8月

2学期
9,10,11,12月

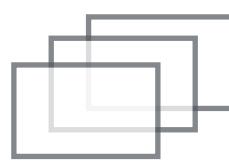
3学期
1,2,3月



計 50 枚



計 40 枚



計 30 枚

※毎月10枚の絵を使う事を想定しております。各学期の始まりに1学期分をまとめてお届け致しますので、貴園の保育計画に合わせて事前にお好きな絵をお選びください。

② 保育者向けのガイドブック付き♪



現在、ご協力いただいたアンケートや発達心理学の先生方からご教示いただいたことを元に、活用事例や活用ポイントなどを記したガイドブックを作成中です。

③ 園内研修で活用♪



園内研修等で、子どもの発言をもとに保育者の考えを話し合うことで、新たな「気づき」を得ることができます。
また、保育者同士の価値観を共有することにも繋がります。

＊はじめてアートを使った保育者の感想

保育者の年齢：30代、実施した年齢：3,4,5歳

Q.アートを使った時の子ども達の様子はいかがでしたか？

絵を見ただけで、何が良くないか、何が違うかなど、子どもから話し始めた。いろんな意見が出ていた。

Q.保育者自信の気づきや、使用した感想、この教材に期待することなどをお聞かせください。

「あってる」「違ってる」ではなく、**子どもが考え、言葉にする**ことがとても良いと感じた。

保育者の年齢：20代、実施した年齢：5歳

Q.アートを使った時の子ども達の様子はいかがでしたか？

どちらの絵が良いのか自分で考えて発言していた。

Q.保育者自信の気づきや、使用した感想、この教材に期待することなどをお聞かせください。

盲導犬の絵は、園内だけではわからないものであったので、**新しいことを知る良い機会である**と思ったが、5歳は盲導犬や点字ブロックの存在も知らない子も多いかと思い、活用できなかった。

保育者の年齢：20代、実施した年齢：3,4,5歳

Q.アートを使った時の子ども達の様子はいかがでしたか？

積極的に違いを見つけ、言葉についていた。

Q.保育者自信の気づきや、使用した感想、この教材に期待することなどをお聞かせください。

想像以上に子どもから多くの気づきが言葉として出たことに驚いた。ルールや意図を理解していることが分かり、**言葉では伝えられないが視覚的に提示することで、子どもも分かりやすい**のだと感じた。

アートを通じて、
子どもが自ら考える力を育みましょう

